



地域の自然や歴史を次へ伝えたい

古橋のオオサンショウウオを守る会
おお やま こう いち
大山 考一さん(木之本町古橋)

撮影場所：高時小学校ビオトープ

生まれ育った地元を愛し、地域の歴史や豊かな自然を“財産”だと表現する大山さん。幼少の頃から自他が認める自然好きで、「動物が集まってくる」というくらい、いつも動物たちと過ごしてきたといいます。

大山さんが暮らす古橋で平成14年、国の特別天然記念物オオサンショウウオが発見され、謎の多い生態に関心を持った大山さんは、県や長浜バイオ大学などとともに調査を開始。平成22年には住民に聞き取り調査を行い、目撃情報から生息域を徐々に明らかにしました。「誰かが持ち込んだのでは」という声もありますが、昔からいたに違いない」と大山さんの表情は確信に満ちています。平成26年に「古

橋のオオサンショウウオを守る会」を発足すると、情報が次々に寄せられるように。成体はもちろん幼体や巣穴も見つかり、絶好の繁殖地であることも判明しました。

地域の自然を伝えたいと、地元の高時小学校に依頼し、オオサンショウウオの学習を取り入れてもらうことに。以来、保護するたびに小学校へ運んで子どもたちに見せています。「誰よりも子どもたちが一番多くのオオサンショウウオを見ていたので、みんな『かわいい!』と愛着を持ってってくれています」と目を細めます。

環境学習への取り組みはこれにとどまらず、小学校内の空き地を利用してビオトープを手作り。大山さんの想いに賛同

する住民も何かと手を貸してくれます。

しかし大山さんは、子どもたちに自らの保護活動を受け継いでほしいとはいえません。「押し付けただめ。きっかけがあれば自然と足が向くはず」と微笑みます。

何ごとにも真剣な大山さんを頼る人は多く、自身も「頼まれると断れない」と苦笑い。地域づくり協議会や古橋史跡文化保存会などでいくつもの役割を担いますが、苦勞とは思わないといいます。「身体も動くし、絶え間なく動ける場を与えてもらえるのがありがたい」。

無理をせず、無理強いをしない—
自然体でありながら、「地域の環境は地元の人の手でしか守れない」という使命を宿し、今日も様々な地域活動を続けます。

Smile Smile

このコーナーでは、市内在住のお子さんたちの写真を掲載します。笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。掲載を希望する人は市民広報課（☎65-6504）まで申込みください。



笑顔いっぱい元気に育ってくれてありがとう!これから兄弟ながよく大きくたくましく成長してくれる事を願っています。

- | | | |
|---|--|--|
| <p>西村
希望 ちゃん
洗葵 ちゃん
(平成24年5月生まれ)
左
(新庄寺町)</p> | <p>輝 ちゃん
のぞみ ちゃん
ちん ちゃん
(平成26年7月生まれ)
右</p> | <p>山瀬
恋音 ちゃん
翔雅 ちゃん
(平成26年5月生まれ)
左
(西浅井町庄)</p> |
|---|--|--|



みんなに優しい恋音ちゃん、すごくちゃんかな翔雅くん。時々けんかもするけど、これからも姉弟仲良くな。

まちの人口	平成29年6月1日現在	人口 119,626人	男 58,550人	女 61,076人	世帯数 45,181世帯
	平成29年5月中の異動	転入 240人	転出 201人	出生 81人	死亡 108人 婚姻 50件